

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 松竹系 6月 演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『春霞歌舞伎草紙』	○			
	『源平布引滝 実盛物語』	○			
	『元禄忠臣蔵 大石最後の日』	○			
	『お祭り』			○	○
	『倭仮名在原系図 蘭平物狂』	○			
	『素襖落』	○			
	『名月八幡祭』	○			
新橋演舞場	『東京喜劇 天然女房のスパイ大作戦』		○	○	○
シアターコクーン	『三人吉三』	○		○	○
南座 (京都)	坂東玉三郎特別舞踊公演 『組踊と琉球舞踊』 『地唄三題』			○	○
松竹座 (大阪)	『母をたずねて膝栗毛』			○	○
博多座	『双蝶々曲輪日記 角力場』	○			
	『三人形』	○			
	『雁のたより』	○			
	『恩讐の彼方に』	○		○	○
	『船弁慶』	○			
	『湧昇水鯉滝 鯉つかみ』	○			

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 他社演劇公演資料 ■

あうるすぽっと	6月	劇団昴『リア王』台本
青山円形劇場	6月	青山円劇カウンスルフアイナル『赤鬼』プログラム
恵比寿・エコ劇場	6月	テアトル・エコ『おかしな二人』プログラム、台本
カノラホール	5月	『第四回市川笑野舞踊会』プログラム
紀伊國屋サザンシアター	5月	青年劇場『みすてられた島』プログラム、台本
	6月	劇団民藝『白い夜の宴』プログラム、台本
紀伊國屋ホール	5月	劇団俳優座『七人の墓友』プログラム、台本
国立劇場小劇場	5月	『文楽公演』プログラム、床本、資料集
国立劇場大劇場	5月	前進座『お染の七役』プログラム、台本
		『舞踊公演 動物のいる風景』プログラム
	6月	歌舞伎鑑賞教室『ぢいさんばあさん』プログラム
国立文楽劇場	5月	『新進と花形による舞踊・邦楽鑑賞会』プログラム
こまばアゴラ劇場	5月	『平田オリザ演劇展 vol. 4』プログラム、台本
座・高円寺1	5月	座・高円寺レパトリー『リア』プログラム
座・スズナリ	5月	大谷亮介ひとり芝居『男の人生六十年』プログラム

(新着資料案内 他社公演資料 続き)

シアタークリエ	6月	『BACK STAGE』プログラム
シアタートラム	5月	イキウメ『関数ドミノ』プログラム
SHIBAURA HOUSE	5月	風琴工房『p r o o f』プログラム
下北沢駅前劇場	5月	劇団HOB0『ザグレイトハンティング』プログラム
	6月	劇団チョコレートケーキ『サラエヴォの黒い手』プログラム
新国立劇場小劇場	5月	シス・カンパニー『ロンサム・ウェスト』プログラム
	6月	『十九歳のジェイコブ』プログラム
世田谷パブリックシアター	5月	『ビッグ・フェラー』プログラム
	6月	岩波ホール発『白石加代子 百物語FINAL』プログラム
セーヌ・フルリ	6月	花組HON-YOMI芝居『南北オペラ』プログラム
帝国劇場	5月	『レディ・ベス』プログラム
東京芸術劇場プレイハウス	6月	音楽座『泣かないで』プログラム
東京芸術劇場シアターウエスト	6月	江戸糸あやつり人形結城座『半七捕物帳異聞』プログラム
日生劇場	5月	ABC座2014『ジャニーズ伝説』プログラム
俳優座劇場	5月	LAUSU『青年Kの矜持』プログラム
博品館劇場	5月	『水咲まゆ花Revue on Revue』プログラム
		Bizテイメント・シアター『WAY OUT』プログラム
		『6週間のダンスレッスン』プログラム
	6月	『DIAMOND DOGS DANCE MAGIC』プログラム
文学座新モリヤビル	5月	シェイクスピアリーディング『夏祭恋逝殺』プログラム、台本
	6月	『リチャード2世』プログラム
文学座アトリエ	5月	文学座アトリエの会『信じる機械』台本
本多劇場	5月	劇団青年座『見よ、飛行機の高く飛べるを』プログラム、台本
		風間杜夫ひとり芝居『正義の味方』プログラム
三越劇場(日本橋)	6月	『春秋会男組公演Vol. 3』プログラム
		劇団俳優座『先生のオリザニン』プログラム
		『花咲く夕べ』プログラム
明治座	6月	『細雪』プログラム、台本

■ 演劇雑誌 ■

『あぜくら』平成26年6月号	『日本舞踊』66巻7月号
『舞台芸術』Vol.18 Spring 2014	『日本舞踊協会報』2011年10月
『Confetti』2014年JULY Vol.115	『おもだかニュース』481号~492号
『伝統文化新聞』2014年(97号)	『大向う』平成26年7月号
『悲劇喜劇』2014年7月号	『ラ・アルプ』2014年7月号
『邦楽の友』平成26年7月号	『シアターガイド』2014年8月号
『ほうおう』2014年8月号	『SPT』8号,9号,10号
『国立演芸場公演ガイド』平成26年7月号	『テアトロ』2014年7月号
『民藝の仲間』654号~663号	『つどい』41号
『日本芸術文化振興会ニュース』平成26年7月号	『the座』79号,80号
『日本照明家協会誌』2014年6月号	『前進座』736号~747号

■ 映画雑誌 ■

『ドラマ』2014年7月号	『NFCカレンダー』2014年7月-8月号
『映画テレビ技術』2014年7月号	『日経エンタテインメント!』2014年7月号
『映画撮影』2014 May No.201	『日本映画テレビプロデューサー協会会報』
『映画秘宝』2014年8月号	No.412~No.426
『衛星劇場プログラムガイド』2014年6月号,7月号	『ピクトアップ』2014年8月号
『FLIX』2014年8月号	『SCREEN』2014年8月号
『キネマ旬報』2014年7月上旬号	『シナリオ』2014年8月号
『民間放送』1934号~1966号	『シナリオ教室』2014年7月号
『ムービー・スター』2014年8月号	『シネフェックス』2014年No.33
『NFCニューズレター』2014年6月-7月号	

(新着資料案内 続き)

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『スイートプールサイド』	○	○			○
『超高速！参勤交代』	○	○	○		○
『トランセンデンス』	○	○	○		

■ 映画プログラム ■

- |                                   |                             |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| 『300 スリーハンドレッド 帝国の進撃』             | 『her 世界でひとつの彼女』             |
| 『オール・ユー・ニード・イズ・キル』                | 『テルマエ・ロマエ I I』              |
| 『映画クレヨンしんちゃん ガチンコ！逆襲のロボとーちゃん』     | 『とらわれて夏』                    |
| 『アメーzing・スパイダーマン2』                | 『名探偵コナン 異次元の狙撃手』            |
| 『ルパン三世 カリオストロの城』                  | 『悪夢ちゃん The Movie』           |
| 『闇金ウシジマくん Part 2』                 | 『ネイチャー』                     |
| 『結婚前夜 マリッジブルー』                    | 『薔薇色のブー子』                   |
| 『万能鑑定士Q モナ・リザの瞳』                  | 『青天の霹靂』                     |
| 『ポリス・ストーリー レジェンド』                 | 『春を背負って』                    |
| 『攻殻機動隊ARISE border:3 Ghost Tears』 | 『ゴジラ』                       |
|                                   | 『X-MEN:フューチャー&パスト』          |
|                                   | 『インサイド・ルーウィン・デイヴィス 名もなき男の歌』 |
|                                   | 『ノア 約束の舟』                   |
|                                   | 『ポンペイ』                      |
|                                   | 『円卓 こっこ、ひと夏のイマジン』           |
|                                   | 『WOOD JOB!神去なあなあ日常』         |

資料をご寄贈くださった方々（敬称略・順不同／2014年4月～2014年5月）

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、松竹ブロードキャスティング株式会社、無声映画鑑賞会、銀座 博品館劇場、大阪ガス株式会社近畿圏部、フィルムセンター、早稲田大学映画学研究会、国立劇場、立命館大学アート・リサーチセンター、博物館明治村、ディアゴスティーニ・ジャパン、公益財団法人 江戸糸あやつり人形 結城座、演劇出版社、日本映画テレビ技術協会、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、株式会社日本舞踊社、帝国劇場、テアトル・エコー、劇団山の手事情社、キネマ旬報社、雄山閣、世田谷文学館、デフ・パペットシアター・ひとみ、大阪ガスビジネスクリエイト(株)OMS 戯曲賞事務局、若林さだ吉、公益社団法人日本俳優協会、劇団四季、日本劇団協議会、博多座、俳優座劇場、公益財団法人ユニジャパン、公益社団法人 国際演劇協会、シアタークリエ、明治座、関西・歌舞伎を愛する会、公益社団法人日本照明家協会、一般社団法人日本民間放送連盟、日本映画テレビプロデューサー協会、新歌舞伎座、社団法人日本演劇協会、株式会社カモミール社テアトロ編集部、伝統文化新聞、劇団青年座、岩波ホール、東宝株式会社、中屋健次、文学座、秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場、常磐津節保存会、早稲田大学演劇映像学会、(株)近代映画社、パルコ劇場、株式会社東急文化村、早稲田大学演劇博物館「卓越した大学院拠点形成支援補助金」事務局、株式会社ホリプロ、日活株式会社、シーエイティプロデュース、劇団仲間、邦楽の友社、シナリオ・センター、玉川大学教育博物館、ロングランプランニング株式会社、日本芸能実演家団体協議会 実演家著作隣接権センター、おもだか会、銀座百店会、人形劇団プーク、日本ウニマ（国際人形劇連盟）、調布市武者小路実篤記念館、四季株式会社、日本劇作家協会、劇団民藝、前進座、東京大学出版会、逸見勝亮、阪急文化財団、株式会社アダック、黒澤明研究会会誌、日本近代文学館、遠藤啄郎、ファーンウッド、公益財団法人ユニジャパン東京国際映画祭事務局、神奈川県演劇連盟、劇団俳優座、共楽館を考える集い、村島彩加、芸術新潮編集部、劇団扉座、株式会社ヴィレッヂ

どうもありがとうございました

## 第45回所蔵資料展示

# 「松竹歌劇」展～SKD、OSKの歴史～

展示期間：2014年6月27日～8月1日／於 閲覧室

8月1-3日に新橋演舞場で上演される「レビュー 夏のおどり」は、大阪で誕生し、90年以上の伝統を受け継ぐOSK日本歌劇団の新橋演舞場での初公演で、トップスター桜花昇ぼるさんのラストステージです。「夏のおどり」は伝統の演目でもあり、昭和4年7月に初演されています。この公演にちなみ、SKDとOSKの関連資料をご紹介します。

大正11年[1922]4月、松竹の創業者のひとりである白井松次郎の発意により、大阪天下茶屋に「松竹楽劇部生徒養成所」が開設され、大阪松竹楽劇部が誕生しました。前述のOSKの起源です。当時、既に宝塚少女歌劇団が評判となっていました。大正12年[1923]5月、道頓堀に松竹座が開場し、大阪松竹楽劇部第1回公演として『アルルの女』を上演。この大阪松竹楽劇部が、昭和3年[1928]8月に東京・浅草松竹座の開場記念公演で『虹のおどり』を上演して評判を呼んだことから、同年10月に東京松竹楽劇部が発足しました。後のSKD、松竹歌劇団です。東京松竹楽劇部は、同年12月に浅草松竹座で、大阪松竹楽劇部の上京公演『奉祝行列』に応援出演し、翌年11月に浅草松竹座の『松竹座フォーリーズ』で初の単独公演を行いました。昭和13年[1938]3月には、松竹本社の機構改革により新たに歌劇部が作られ、この下に東京・大阪の両少女歌劇がおかれ一元化されました。大阪、東京ともに、幾度かの劇団名の変更を経て、昭和18年[1943]5月に大阪松竹少女歌劇団は「大阪松竹歌劇団(OSK)」と改称し、東京松竹少女歌劇団は昭和20年[1945]10月に「松竹歌劇団(SKD)」と改称します。その後、OSKは昭和32年[1957]6月の公演を最後に独立。現在は「OSK日本歌劇団」の劇団名で活動しています。歌舞伎座などで公演を続けたSKDは、平成8年6月に解散しました。

本拠地や劇団名を変えながらも、半世紀以上に渡り華やかな舞台で人々を魅了し続けているSKDとOSK。往年の姿を知ることができる展示となっております。

### ◆展示資料作品一覧◆

#### 『奉祝行列』 昭和3年[1928]12月 浅草松竹座 ●プログラム

大阪松竹楽劇部の上京公演。東京松竹楽劇部はこの公演に応援出演する形でスタートを切る。

#### 『シャラバン』 (「松竹大レビュー第2回公演」のうち) 昭和5年[1930]12月 東京劇場 ●スチール写真

大阪松竹楽劇部が上京し、東京松竹楽劇部と合同公演を行う。『シャラバン』は大阪松竹楽劇部によるレビュー。

#### グランド・レビュー『べら・ふらんか』 (「松竹大レビュー合同大公演」のうち) 昭和7年[1932]5/28-6/1 歌舞伎座

●スチール写真 当時、東京松竹楽劇部は松組と竹組に分かれており、このレビューで合同総出演。松竹レビューの画期的傑作。

#### 「松竹大レビュー」 昭和7年[1932]7/27-8/2 歌舞伎座 ●プログラム

#### 『バグダッドの盗賊』 (「松竹大レビュー」で上演) ●台本、スチール写真

フライングカーペットその他の夢幻的な舞台装置が評判になった、東京松竹楽劇部によるレビュー。

#### 「松竹少女歌劇櫻花公演」 昭和14年[1939]4月 国際劇場 ●プログラム

#### 『東京踊り』 [第10回] (「松竹少女歌劇櫻花公演」で上演) ●衣裳控付舞台スケッチ

各シーンの背景画と衣裳が指示書とともにスケッチされている。

#### 「松竹少女歌劇脚本集」 昭和14年[1939]3/26 松竹事業部発行 ●雑誌

「松竹少女歌劇櫻花公演」で上演された作品の楽譜・配役・脚本が掲載されている。

#### 『黒薔薇の騎士』 昭和25年[1950]5-6月 国際劇場 ●スチール写真

大阪松竹歌劇団が上京し、東京松竹歌劇団と東西松竹歌劇団合同公演を行う。

#### 『楽劇』 昭和8年[1933]7月号 松竹少女歌劇発行 ●雑誌

松竹少女歌劇の機関誌。この月に東京松竹歌劇部が解消され、松竹少女歌劇団(SSK)となったため、発行社名も「松竹少女歌劇」と変更されている。

#### 国際劇場開場記念「松竹少女歌劇公演」 昭和12年[1937]7月 国際劇場 ●プログラム、スチール写真

浅草に定員3600人の大劇場が開場。スチール写真には、舞台やエプロン・ステージに立つ多くの団員たちが写っている。

#### 台湾公演「東京松竹歌劇公演」 昭和15年[1940]9/4～ ●チラシ

中央に「臺灣最初の實演！」と書かれている。「T.S.S.K」の表記は「東京松竹少女歌劇団」の略称。

#### 『夏のおどり 踊る祭典』 昭和29年[1954]8月 国際劇場 ●プログラム

東京松竹歌劇団(SKD)と大阪松竹歌劇団(OSK)の東西松竹歌劇団合同公演。夏のおどり20周年記念興行。

#### 『OSK夏のおどり 妖精三銃士』 昭和57年[1982]7/24-8/29 あやめ池円形大劇場 ●プログラム

大阪松竹歌劇団(OSK)創立60周年記念公演。OSK初の女性演出家吉峰暁子が作・演出した作品。

#### 『SKDのすべて』 昭和57年[1982]8月 歌舞伎座 ●プログラム、スチール写真

創立55年松竹歌劇団特別公演。平成元年[1989]まで、夏の風物詩として歌舞伎座では毎年8月に公演が催された。



『奉祝行列』  
浅草松竹座プログラム



国際劇場開場記念  
「松竹少女歌劇公演」  
国際劇場プログラム

●「READYFOR NEXT DREAM-私たちの未来のために -」に参加しました●

6月10日に、東京大学農学部内のセイホクギャラリーで開かれた Ready For のイベント、「READYFOR NEXT DREAM-私たちの未来のために -」に須貝前主任と武藤が参加して参りました。会は三部構成になっていて、まず、今年3周年を迎える日本初のクラウドファンディングサイト Ready For の3年間の歩みが、Ready For を立ち上げた代表の米良はるかさんによって語られました。クリエイターや頑張っている人の活動を後押ししたい、という米良さんの発想の根底には、発明家であった米良さんの祖父の存在が大きい、との話が心に響きました。

次に、一橋大学イノベーション研究センターの米倉誠一郎教授による講演を伺いました。「現状の均衡を創造的に破壊して、新しい経済発展をもたらす、それがイノベーションだ」という、100年前の経済学者の言葉を引用し、次々と新しい発想のヒントを、巧みな話術と分かりやすいスライドで提示する魅力的な講演は、クラウドファンディングを通じて資金を集め、夢を現実にしようとしているイノベーターやクリエイターである参加者にとって、大変刺激的な講演だったと思います。

続いてパネルディスカッションが2つ行われ、パネラーであるプロジェクト実行者がそれぞれの経験談と今後の夢について語りました。実行者自身が「事を成したい」という強い意志を持ってプロジェクトを立ち上げ、そして成功させた話を聞く事ができ、大いにエネルギーを貰いました。

会場の壁際には、イベント参加者のプロジェクトのタイトルとトップの写真がパネルに掲示され、自分のプロジェクト写真の下に、次なる目標をシールに書いて貼れるようになっていました。当館も「演劇と映画の専門図書館がある事を、もっと知ってほしい」という目標を貼って参りました。貴重な資料を所蔵していても、利用されなければ意味がありません。資料の保存を続け、利用の活性化を促すために、これからも当館の存在と活動を発信し続けたい、このイベントに参加する事で、あらためてそう思いました。

当館のプロジェクト写真です！



記念のクッキーをいただきました

●いざというその時のために——消防訓練を実施●

「いつ遭遇するかわからない火事や地震など、いざまさかのその時に少しでも落ち着いて行動するために」という主旨のもと、6月17日に当館が在館しているビル全体での消防訓練が行われました。同じビルで営業している飲食店の従業員のみなさんと共に、当館からは職員2人が参加。「地下のゴミ捨て場で火災発生！」とのアナウンスで、訓練開始。避難通路を通り、1階のエントランスへ急ぎます。全員の点呼が揃ったら避難訓練は終了ですが、今回は地下駐車場での消火栓の放水訓練までさせてもらいました！

- ①消火栓の扉をあける ②ホースを取り出す ③なるべく長くホースの管を外に出す ④放水するためのバルブを全開まで回す ⑤ホースを手にして、火元まで向かう ⑥ホースの先端を火元に向けて、ノズルの部分についているレバーを引く。

そうすると、瞬く間に物凄い水圧の水が発射され消火活動を開始します。そして訓練参加者全員が一人ずつ放水活動に挑戦。今回使用した消火栓は少しホースが小ぶりなので、女性でも操作しやすい印象を受けました。

普段はなかなかじっくりと見たり触れたりする機会がない消火栓。でも、こうして見てみることで、いざという時の対応も変わってきそうですね。避難経路や消火栓の位置だけではなく、非常時の帰宅経路や家族との連絡方法、簡単な応急手当の仕方など、平常時の冷静に考えられる時だからこそ、事前に考え、頭に入れて備えておくことが、自分だけでなく周りの人にもきっと役立つはず。そんなことを改めて実感したひと時でした。



見よ！この雄姿！水圧に押されしるたはらばら...

◆身近なものでできる！応急手当◆

★担架をつくる(2バージョン)

A:2本の棒を3枚程度のTシャツや上着の袖を片方ずつ通して完成！  
B:1枚の毛布3分の1程度のところに棒を乗せ、毛布を折り返す。その先にもう1本の棒を乗せ、反対側の毛布も折り返して完成！

★新聞紙でスリッパ(震災時は、ガラス破片などがいっぱい地面に落ちています。少しでも足を保護できるだけでなく、防寒にも)

- (1)新聞の全面を縦2つに折り、さらに4つに畳んで折りしるをつける。
- (2)上から4分の1のところを前に折り、もう一度、前に折りこむ。
- (3)縦に3分の1のところ(左右3分の1ずつ)を後ろに折りこむ。
- (4)裏側の部分を、はさみこむように重ねる。
- (5)スリッパのつま先の部分の角を三角に折り、内側に折り込む。

(6)スリッパのかかとの部分、端から1センチあたりに、縦1センチほどに切り込みを入れる(「ピリッ」とやぶくような感じで)

(7)切り込みを重ねて、かかとの部分が立つように形を整えながら、(あれば)セロハンテープで止める。

(8)スリッパを裏返し、底のつま先にあたる部分の四角を三角に折り、中に折り込んで完成！

★足湯

- (1)両足が入る大きさの段ボールに大き目のゴミ袋をいれる。
- (2)ゴミ袋に、火傷しない程度のお湯をいれる。
- (3)両足を浸す。

★コップ一杯のお湯で身体をキレイに(ホットタオル)

- (1)ビニール袋に畳んだタオルを入れ、熱いお湯をコップ一杯入れる。
- (2)この袋をもう一枚のタオルでくるんでまんべんなく揉む。

## ■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。

当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

**公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。**

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### ● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）

2014（平成26）年6月にご支援いただきました

### 法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社歌舞伎座

歌舞伎座サービス株式会社

歌舞伎座舞台株式会社

松竹株式会社

松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター

松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社

株式会社松竹サービスネットワーク

松竹ブロードキャスティング株式会社

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

どうもありがとうございます



### ちょっと調べてみました\*祝ワールドカップ開催!

#### 「サッカー映画」編 第2弾

いよいよサッカーW杯も4強が残り、このニュースレターが出る頃には決勝戦のオーダーも決まっていますね。先月に続きW杯記念サッカー企画第2弾のこのコーナーではサッカー選手が俳優として出演している映画についてちょっとだけお話しします。プレミアリーグ時代、激しいチャージで有名だったウェールズ代表のヴィニー・ジョーンズは、『ロック、ストック&トゥー・スモーキング・バルズ』（1998）の借金取や『X-MEN:ファイナル ディシジョン』（2006）のジャガーノートなど、強面のルックスと恵まれた体格を生かした役柄で、いまや引退後は俳優としてのキャリアの方が有名ですね。ペレと共に「キング」の呼称を持つフットボーラー、仏代表のエリック・カントナは引退後『エリザベス』（1998）にフランス大使役で出演、ピッチでは常にユニフォームの襟を立てる伊達男振りでしたが、時代劇コスチュームも華麗に着こなして存在感を示しました。一方日本の「キング」こと三浦カズは『ルパン三世 VS 名探偵コナン THE MOVIE』（2013）で、その名も「キング」という殺し屋役で登場。アニメですが、カズ自身がカズのキャラクターを演じ、声も自分であてています。

▼先月より引き続き、当館で使用している図書管理システムを新システムへ移行中につき、資料の新規登録が出来ない状態になっております。そのため今月の資料案内は「新着資料案内」のみとさせていただきます。

▼7月1日より当館が入居しているビルが左記のとおり変更になりましたので、お知らせ申し上げます。

（旧）ADK松竹スクエア↓（新）銀座松竹スクエア

■お知らせ

平成26年8月2日（土）より8月17日（日）まで、資料整理のため休館いたします。

8月18日（月）より通常どおり開館いたします。

■夏季特別整理休館のお知らせ

平成26年8月2日（土）より8月17日（日）まで、資料整理のため休館いたします。



●交通案内●  
東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分  
東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

●利用案内●  
開館時間  
平日午前10時～午後5時  
休館日  
土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期夏期特別整理期間  
※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびウェブサイトに掲示します。  
閲覧 館内閲覧のみ  
入館料 無料